

～「成長」を支える「過程」の力～



あじさいの花が雨にしっとりと映える季節となりました。保護者の皆様におかれましては、5月の運動会や6月のプール清掃、5年生移動教室等の実施にあたり、多大なるご支援とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。大きな行事を経て、また少し遅くなった子供たちの姿に、確かな成長を感じます。様々な教育活動において、大切にしたいのは「結果」よりもそこに至るまでの「過程」だと考えています。優勝できた嬉しさ、1位になれた喜び等を味わった一方で、練習通りにいかなかった悔しさ、友だちと意見がぶつかったときの葛藤、リーダーシップが取れなかったもどかしさなど、思うようにいかなかった場面もあったと思います。そんな時、どうすればよかったのかを自ら考え、気持ちを整理しながら友達と一緒に解決策を見つけていく。この繰り返しが、豊かな心を育み、社会で遅く生きていくステップになると信じています。予測困難な時代を生きる子供たちに必要なのは、正解のない問いに向き合い、協働して解決していく力ではないでしょうか。学校は今後も様々な教育活動を進めてまいります。引き続き学校と家庭、地域が手を取り合い、子供たちの試行錯誤を時に見守り、一緒に考える伴走者として一人一人の成長を支えていきたいと思ひます。

いよいよ水泳学習が始まります。今年も多く保護者の皆様に水泳ボランティア登録をしていただき、ありがとうございます。安全な水泳学習に努めてまいりますので、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校 長